

日興アフリカ株式ファンド

運用報告書

第3期（決算日 2011年10月11日）

投資家のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「日興アフリカ株式ファンド」は、2011年10月11日に第3期の決算を行ないましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2008年9月30日から2018年10月10日までです。
運用方針	主としてアフリカ諸国の企業の自国通貨建株式あるいは他通貨建株式ならびにアフリカ諸国で事業展開を行なう企業の株式を投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「JB アフリカン・エクイティ・ファンド」投資証券 「マネー・アセット・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への直接投資は行ないません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

<352713>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
<http://www.nikkoam.com/>

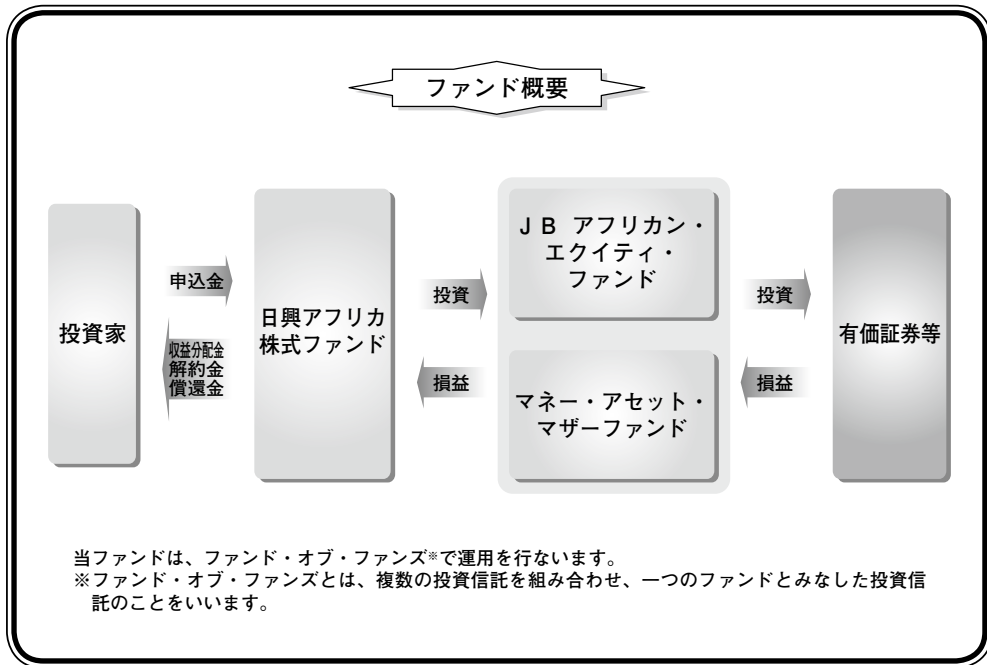
当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

Contents

◇ 日興アフリカ株式ファンド	1
(ご参考) 投資対象先の直近の内容	
◆ J B アフリカン・エクイティ・ファンド	11
◆ マネー・アセット・マザーファンド	15



日興アセットマネジメントでは、本資料の他に当ファンドに関する情報等を別途開示している場合がございます。詳しくは、当社ホームページ(<http://www.nikkoam.com/>)またはお取引先の窓口までお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			債券組入比率	投資信託証券比率	JB アフリカン・エクイティ・ファンド組入比率	マネー・アセット・マザーファンド組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率					
(設定日) 2008年9月30日	円 10,000	円 -	% -	%	%	% -	% -	百万円 578
1期(2009年10月13日)	14,649	100	47.5			98.7	0.5	752
2期(2010年10月12日)	15,334	100	5.4	0.3	98.5			2,208
3期(2011年10月11日)	11,234	0	△26.7	0.3	98.6			882

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 第2期より、組入比率の記載について、ファンド別の記載から、資産別の記載に変更しております。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額		債券組入比率	投資信託証券比率
	騰落率	騰落率		
(期首) 2010年10月12日	円 15,334	% -	% 0.3	% 98.5
10月末	15,115	△ 1.4	0.3	98.5
11月末	15,599	1.7	0.3	98.6
12月末	16,120	5.1	0.3	98.5
2011年 1月末	15,299	△ 0.2	0.3	98.4
2月末	15,159	△ 1.1	0.3	98.5
3月末	15,091	△ 1.6	0.3	97.1
4月末	15,533	1.3	0.3	98.5
5月末	15,063	△ 1.8	0.3	98.6
6月末	14,788	△ 3.6	0.3	98.5
7月末	14,155	△ 7.7	0.3	98.5
8月末	12,735	△16.9	0.4	98.5
9月末	11,121	△27.5	0.4	98.5
(期末) 2011年10月11日	11,234	△26.7	0.3	98.6

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用実績

(2010年10月13日～2011年10月11日)

基準価額の推移

期首15,334円の基準価額は、期中に4,100円値下がりし、期末に11,234円となりました。

基準価額の変動要因

期中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・投資先である「マネー・アセット・マザーファンド」の基準価額の値上がり。

<値下がり要因>

- ・投資先である「J B アフリカン・エクイティ・ファンド」の基準価額の値下がり。

なお、詳細につきましては、投資対象先の運用状況または運用報告書(後述)をご参照ください。

ポートフォリオ

当ファンドでは、収益性を追求するため「J B アフリカン・エクイティ・ファンド」円建投資証券を高位に組み入れ、「マネー・アセット・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

収益分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案して見送りといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。



期首	期中高値	期中安値	期末
2010/10/12	2011/01/13	2011/10/05	2011/10/11
15,334円	16,855円	10,606円	11,234円

○今後の運用方針

引き続き、「J B アフリカン・エクイティ・ファンド」円建投資証券を原則として高位に組み入れ、「マネー・アセット・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ご参考

投資対象先の運用状況(2010年10月13日～2011年10月11日)

(「日興アフリカ株式ファンド」の計算期間にあわせて記載しています。)

◆ J B アフリカン・エクイティ・ファンド

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・好調な企業業績の発表。
- ・期間の前半を中心としたコモディティ価格の上昇。

<値下がり要因>

- ・チュニジアやエジプトなどでの市民革命と、これらの影響から株式市場が閉鎖されたこと。
- ・欧州の債務問題をはじめ先進国のファンダメンタルズ(経済の基礎的条件)が悪化し、期間の後半にかけて世界的に株式市場が不安定な状況となったこと。
- ・対アフリカ諸国の通貨で円高が進行したこと。

(株式市況)

期間中のアフリカ市場の株価は、世界の株式市場の動きに比較的連動したものとなりました。期間の前半は世界経済の回復傾向やコモディティ価格の上昇から株価は底堅い動きとなったものの、期間の後半は欧州の債務問題が重しとなったほか、期間末にかけては、投資家のリスク許容度の低下もありエマージング市場の株価が全般に軟調な展開となりました。

南アフリカ経済は2011年夏頃まで回復基調にありましたが、その後、世界的な経済の不確実性により打撃を受けました。南アフリカは世界経済に依存している面があり、期間末にかけては、先進



諸国の影響を受けて景気後退が進むのではないかとの懸念から、投資家のリスク資産を回避する動きが強まりました。これを受けて、南アフリカ市場の株価は軟調な展開となりました。

サハラ砂漠以南のアフリカ地域では、期間の前半は、コモディティ価格が上昇基調となるなか、天然資源関連の株式の中にも、株価が大きく値上がりするものが見られました。その後、2011年夏頃まではある程度安定していたものの、期間末にかけてはコモディティ価格および天然資源関連の株式ともに大幅に値を下げることがありました。一方で、当ファンドで保有していた天然資源関連株式の中には、高値で買収されたものもありました。コモディティ価格が上昇する際には、このような動向が今後も出てくることも考えられます。

(為替市況)

期間中、円は対主要通貨で上昇傾向にあり、対アフリカ諸国の通貨でも同様の動きとなりました。北アフリカ諸国の通貨はアメリカドルとユーロに連動しているものが多く、円高で推移しました。エジプトポンドは、市民革命に端を発した政治的な不透明感や景気後退傾向から期間を通じて対円で軟調な展開となりました。南アフリカランドは2011年夏場まで比較的安定していましたが、投資家のリスク許容度の低下と相まって期間末にかけては対円で下落しました。

運用経過

国別では、期間中の主な投資戦略の変更点としては、市民革命を受けてのエジプトの組入比率の縮小と、南アフリカおよびサハラ砂漠以南の国々の組入比率の拡大を行ないました。その他では大きな変更はなく、モロッコやチュニジアのエクスポージャーなどは保持しました。

セクター別では、期間中の主な投資戦略の変更点としては、エジプトの消費と金融の両セクターに対して消極姿勢で臨んだことです。市民革命を背景に、景気循環にマイナスに作用する可能性に配慮しました。一方で、サハラ砂漠以南のアフリカ地域の素材セクターについては、積極姿勢で臨みました。また、工業セクターの組入比率についてはこれまでと同程度に据え置きました。

今後の運用方針

(投資環境)

北アフリカ地域での昨今の市民革命は、長い目で見ると、民主化と変革に向けたプラスの兆候と考えられます。よって、この地域のリスクが高くなっているととらえるより、むしろ、最近起きていることの背景を踏まえ将来に備えることが大切であると考えています。北アフリカでは、今後も政治的イベントに直面する機会があると思われませんが、この地域のファンダメンタルズ、例えば人口動態などは、力強い経済成長に大きな影響を与えるものとみています。また可処分所得の増加と生活の質の改善こそが、今後の成長を左右するものと考えています。若干の調整期間を経た後には、

より力強い成長を遂げる可能性を秘めているとみています。

サハラ砂漠以南のアフリカ地域では世界有数の工業用金属の埋蔵量を有しているため、好調なコモディティ価格は経済成長において重要な役割を果たしています。現在、中国をはじめ海外諸国は、アフリカの道路建設などのインフラプロジェクトに相当の資本を投じています。アフリカ諸国が実施した経済改革は、新たな海外からの直接投資を招くにあたり、プラスの推進力となっています。

(当面の運用方針)

アフリカ市場の長期的な成長見通しは、依然として底堅いと予想しています。しかし、中期的には株価の変動の大きい展開が続く可能性があります。従って、引き続きファンドの運用を注意深く行なうことを心掛けると同時に、小型株も含め成長性の高い銘柄の発掘に努めます。

◆マネー・アセット・マザーファンド

詳細につきましては、後述の運用報告書をご参照ください。

○ 1 万口(元本10,000円) 当たりの費用の明細

(2010年10月13日～2011年10月11日)

項 目	当 期
	円
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 銀 行)	189 (46) (138) (5)
(b) 保 管 費 用 等	13
合 計	202

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率

(b) 保管費用等は、期中の金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 保管費用等は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 「保管費用等」には、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用(振替受益権に係る費用、受益証券等の管理事務、印刷費用、公告費用、監査費用、法律顧問・税務顧問への報酬費用等)、それらに付随する消費税等相当額などを含みます。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

○ 売買及び取引の状況

(2010年10月13日～2011年10月11日)

投資信託証券

銘 柄 名	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
国内 JB アフリカン・エクイティ・ファンド	千口 299,154	千円 490,509	千口 922,284	千円 1,433,207

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定・解約状況

銘 柄 名	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
マネー・アセット・マザーファンド	千口 3,290	千円 3,299	千口 9,957	千円 9,987

○利害関係人との取引状況等

(2010年10月13日～2011年10月11日)

利害関係人との取引状況

<日興アフリカ株式ファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係 人との取引B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係 人との取引D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 490	百万円 114	% 23.3	百万円 1,433	百万円 737	% 51.4

<マネー・アセット・マザーファンド>

期中における利害関係人との取引はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社、中央三井アセット信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2010年10月13日～2011年10月11日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2010年10月13日～2011年10月11日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2011年10月11日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄 名	期 首	当 期		末
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
J B アフリカン・エクイティ・ファンド	千口 1,356,338	千口 733,208	千円 870,392	% 98.6

(注)比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘 柄 名	期 首	当 期		末
	口 数	口 数	評 価 額	評 価 額
マネー・アセット・マザーファンド	千口 10,896	千口 4,228	千円 4,243	千円 4,243

(注)親投資信託の2011年10月11日現在の受益権総口数は、360,120千口です。

○投資信託財産の構成

(2011年10月11日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円 870,392	% 96.3
マネー・アセット・マザーファンド	4,243	0.5
コール・ローン等、その他	29,349	3.2
投資信託財産総額	903,984	100.0

(注)比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2011年10月11日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	903,984,263
コール・ローン等	28,226,176
投資証券(評価額)	870,392,190
マネー・アセット・マザーファンド(評価額)	4,243,376
未収入金	1,122,468
未取利息	53
(B) 負債	21,350,381
未払解約金	10,191,482
未払信託報酬	9,681,371
その他未払費用	1,477,528
(C) 純資産総額(A - B)	882,633,882
元本	785,697,013
次期繰越損益金	96,936,869
(D) 受益権総口数	785,697,013口
1万口当たり基準価額	11,234円

(注) 当ファンドの期首元本額は1,440,294,122円、期中追加設定元本額は623,948,700円、期中一部解約元本額は1,278,545,809円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.1234円です。

○損益の状況 (2010年10月13日～2011年10月11日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	37,020
受取利息	37,020
(B) 有価証券売買損益	△304,079,569
売買益	108,203,304
売買損	△412,282,873
(C) 信託報酬等	△ 25,582,573
(D) 当期損益金(A + B + C)	△329,625,122
(E) 前期繰越損益金	8,189,950
(F) 追加信託差損益金	418,372,041
(配当等相当額)	(149,941,689)
(売買損益相当額)	(268,430,352)
(G) 計(D + E + F)	96,936,869
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G + H)	96,936,869
追加信託差損益金	418,372,041
(配当等相当額)	(149,941,911)
(売買損益相当額)	(268,430,130)
分配準備積立金	8,189,950
繰越損益金	△329,625,122

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(149,941,911円)および分配準備積立金(8,189,950円)より分配対象収益は158,131,861円(1万口当たり2,012円)ですが、当期に分配した金額はありません。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2010年10月13日から2011年10月11日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

【ご参考】 「資産、負債、元本及び基準価額の状況」および「損益の状況」に記載している一般的な項目についての説明。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項	目	説	明
(A)	資産		
	コール・ローン等	ファンドの有する財産の合計額	
	各有価証券等(評価額)	金融機関向けの短期貸付資金や短期金融商品等の残高	
	未収入金	株や債券、ファンド等の有価証券等の評価額	
	未取配当金	入金予定の有価証券の売却代金等	
	未取利息	入金予定の株式等の配当金	
(B)	負債		
	未払金	入金予定の債券等の利息	
	未払収益分配金	支払い予定額の合計	
	未払信託報酬	支払い予定の有価証券の買付代金等	
(C)	純資産総額(A-B)		
	元本	支払い予定の収益分配金	
	次期繰越損益金	支払い予定の信託報酬の金額	
(D)	受益権総口数		
	1(万)口当たり基準価額(C÷D)	ファンド全体の評価金額	
		ファンドの元本部分の残高	
		純資産総額と元本残高との差額で、翌期に繰越す損益金の合計額	
		受益者の保有総口数	
		ファンドの単位当たりの時価	

○損益の状況

項	目	説	明
(A)	配当等収益		
	受取配当金	ファンドが直接受け取った配当金や利息等の合計	
	受取利息	ファンドが直接受け取った株式等の配当金の合計	
(B)	有価証券売買損益		
	売買益	ファンドが直接受け取ったコール・ローンや債券等の利息の合計	
	売買損	有価証券売買時の損益と評価損益の合計	
(C)	信託報酬等		
(D)	当期損益金(A+B+C)		
(E)	前期繰越損益金		
(F)	追加信託差損益金		
	(配当等相当額)	有価証券の売買益と期末評価益の合計	
	(売買損益相当額)	有価証券の売買損と期末評価損の合計	
(G)	計(D+E+F)	信託報酬や保管費用等のファンドの経費	
(H)	収益分配金		
	次期繰越損益金(G+H)	当期における収支合計	
	追加信託差損益金	前期分の繰越損益金と分配準備積立金の合計から当期中の解約で発生する取り崩し分を控除した金額	
	(配当等相当額)	受益者がファンドに新規に払込んだ金額とファンドの元本との差額(基準価額と単位当たり元本との差額)を調整した金額	
	(売買損益相当額)	(配当等に相当する額)	
	分配準備積立金	(売買損益に相当する額)	
	繰越損益金	期中の収支の総合計額	
		収益分配金の合計額	
		翌期に繰り越す損益金の合計額(期中の収支の総合計額から収益分配金の金額を引いたもの)	
		翌期に繰り越す追加信託差損益金	
		(配当等に相当する額)	
		(売買損益に相当する額)	
		分配金を支払うための準備積立金	
		繰越損益の合計金額	

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

(ご参考) 投資対象先の直近の内容

種類・項目	J B アフリカン・エクイティ・ファンド	
	ルクセンブルグ籍円建外国投資法人	
運用の基本方針		
基本方針	アフリカ諸国の企業の株式を主要投資対象とし、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行いません。	
主な投資対象	アフリカ諸国の企業の自国通貨建株式あるいは他通貨建株式(預託証券など、これに準ずるものを含みます。)ならびにアフリカ諸国で事業展開を行なう企業の株式を主な投資対象とします。	
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・主として、アフリカ諸国の企業の自国通貨建株式あるいは他通貨建株式ならびにアフリカ諸国で事業展開を行なう企業の株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざします。 ・株式の銘柄選択にあたっては、ボトムアップ分析を重視します。 ・外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行いません。 ・ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用が出来ない場合があります。 	
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・1銘柄の組入れは、原則として組入時の純資産総額の10%を限度として投資します。 ・投資信託証券など(R E I T、集団投資スキームを含みます。)への投資割合は、原則として純資産総額の5%を超えないものとします。 ・原則として純資産総額の10%を超える借入れは行いません。 	
収益分配	収益分配は行いません。	
ファンドに係る費用		
信託報酬など	純資産総額に対し年率0.78%(国内における消費税等相当額はかかりません。)	
申込手数料	ありません。	
信託財産留保額	ありません。	
その他の費用など	組入有価証券の売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、管理費用、監査費用、法律顧問費用など。	
その他		
投資顧問会社	スイス・アンド・グローバル・アセットマネジメント	
管理会社	R B C デクシア インベスター サービス	
信託期間	無期限	
決算日	原則として、毎年6月末日	

JB アフリカン・エクイティ・ファンド

<投資有価証券明細表>

2010年6月30日現在

名目価格 (単位:千)	証券	時価 日本円	投資価額比率
合計		1 726 567 077	90.05%
公的な市場に上場している譲渡可能な証券			
		1 376 608 364	71.82%
株式			
		1 376 608 364	71.82%
エジプト			
		466 028 007	24.31%
81 739	COMMERCIAL INTL BANK LTD	85 778 700	4.47%
100 054	EFG HERMES	45 388 110	2.37%
49 411	EGYPT LEBANON CERAMICS	9 994 462	0.52%
14 213	EGYPT MOBILE PHONE	37 234 488	1.95%
55 614	EGYPTIAN KUWAITI HOLDING	7 529 564	0.39%
9 368	ELSEWEDY CABLES	9 756 761	0.51%
104 152	EZZ STEEL	28 445 349	1.48%
23 980	GHABBOUR AUTO	14 611 054	0.76%
37 772	NATIONAL SOCIETE GENERALE BANK	18 689 781	0.98%
31 959	OLYMPIC GROUP FINANCIAL INV	12 760 012	0.67%
32 964	ORASCOM CONSTRUCTION INDUSTRIE	116 474 681	6.07%
669 465	ORASCOM TELECOM HOLDING	51 794 305	2.70%
44 601	TELECOM EGYPT	10 906 216	0.57%
146 141	TMG HOLDING	16 664 524	0.87%
南アフリカ			
		403 040 403	21.03%
2 812	ANGLO PLATINUM LTD	23 663 620	1.23%
2 698	ARCELORMITTAL SOUTH	2 363 550	0.12%
39 975	AVENG LTD	15 897 031	0.83%
69 332	EOH HOLDINGS	8 803 690	0.46%
48 251	FIRSTSTRAND LTD /NEW	10 059 176	0.52%
22 530	FOSCHINI LTD	16 863 299	0.88%
22 053	IMPALA PLATINUM HOLDINGS LTD	45 822 472	2.39%
16 228	IMPERIAL HOLDINGS LTD	16 072 766	0.84%
41 459	MTN GROUP LTD	48 336 871	2.53%
11 536	NASPERS LTD N	34 609 862	1.81%
36 466	PICK N PAY STORES LTD	18 269 060	0.95%
32 626	REMGRO LTD	35 650 750	1.86%
8 973	SASOL LTD /REG.	28 443 074	1.48%
19 695	SHOPRITE HOLDINGS LTD	18 835 920	0.98%
37 082	STANDARD BANK GROUP LIMITED	43 828 744	2.29%
28 673	TRUWORTHS INTL LTD	17 750 855	0.93%
64 274	WOOLWORTHS HLD LTD	17 769 663	0.93%
カナダ			
		198 508 869	10.35%
146 466	EQUINOX MINERALS LTD	45 493 553	2.37%
9 034	FIRST QUANTUM MINERALS LTD	40 285 037	2.10%
35 772	IAMGOLD SHS	55 912 858	2.92%
25 355	RED BACK MINING INC	56 817 421	2.96%
英国			
		74 726 595	3.90%
195 533	FIRESTONE DIAMONDS PLC	8 542 577	0.45%
3 128 807	LONRHO	43 493 361	2.27%
17 088	TULLOW OIL PLC	22 690 657	1.18%
チュニジア			
		58 389 322	3.05%
4 595	AMEN BANK AB TUNISIE	19 269 429	1.01%
17 290	BANQUE DE TUNISIE	10 342 279	0.54%
2 085	BIAT	9 569 365	0.50%
19 700	POULINA GROUP HOLDING	9 638 209	0.50%
29 341	TUNISIE PROFIELS ALUMINIUM	9 570 040	0.50%

名目価格 (単位:千)	証券	時価 日本円	投資価額比率
ジャージー			
		54 430 226	2.84%
6 399	RANDGOLD RESOURCES LTD	54 430 226	2.84%
アイルランド			
		32 797 798	1.71%
1 034 734	KENMARE RESOURCES PLC	17 466 014	0.91%
1 158 078	PETROCELTIC INTL PLC	15 331 784	0.80%
バミューダ			
		25 254 276	1.32%
52 988	AFRICAN MINERALS LTD	25 254 276	1.32%
スイス			
		19 340 041	1.01%
3 928	ORASCOM DEVELOPMENT HOLDING AG	19 340 041	1.01%
オーストラリア			
		17 149 832	0.89%
128 576	COAL OF AFRICA	17 149 832	0.89%
ナイジェリア			
		16 951 872	0.89%
1 145 569	GUARANTY TRUST BANK	11 267 981	0.59%
10 360	GUARANTY TRUST BK PLC/SGDR	5 683 891	0.30%
モロッコ			
		9 991 123	0.52%
642	ONAPROV.RECOU.CP.87.ATT.*OPR*	9 991 123	0.52%
他の規制市場で取引されている譲渡可能な証券			
		283 498 618	14.77%
株式			
		283 498 281	14.77%
ナイジェリア			
		147 478 992	7.68%
4 100 125	ACCESS BANK NIGERIA	19 619 716	1.02%
378 472	BENUE CEMENT	14 085 910	0.73%
812 797	DANGOTE SUGAR REFINERY	9 747 399	0.51%
2 009 010	DIAMOND BANK NIGERIA PLC	8 960 653	0.47%
90	DIAMOND BANK NIGERIA PLC/GDR	40 139	0.00%
2 363 420	FIRST BK OF NIGERIA	18 388 118	0.96%
209 340	GUINNESS NIGERIA	19 602 862	1.02%
500 480	NIGERIAN BREWERIES PLC	18 626 784	0.97%
3 836 372	SKYE BANK PLC	18 244 299	0.95%
3 166 126	UNITED BANK FOR AFRICA	20 163 112	1.05%
モロッコ			
		87 007 161	4.54%
15 565	ATTUARIWAFA BANK	46 768 369	2.44%
1 060	BMCE /NEW	2 264 191	0.12%
821	HOLCIM	19 347 049	1.01%
980	LAFARGE CIMENTS	18 627 552	0.97%
ケニア			
		49 012 128	2.55%
104 887	BARCLAYS BANK	6 992 416	0.36%
33 321	EAST AFRICAN BREWERIES LTD	6 537 732	0.34%
768 000	EQUITY BANK LTD	19 980 343	1.04%
2 465 580	SAFARICOM	15 501 637	0.81%
オプション、ワラント、権利			
		337	0.00%
チュニジア・ディナール			
		337	0.00%
34	RIGHTS TPR B.S.10	337	0.00%

JB アフリカン・エクイティ・ファンド

名目価格 (単位:千)	証券	時価	日本円	投資構成比
その他譲渡可能な証券		66 460 095		3.46%
株式		66 460 095		3.46%
ケニア		48 460 914		2.52%
50 700	ATHI RIVER MINING LTD	7 694 253		0.40%
39 914	BAMBURI CEMENT CO LTD	8 653 379		0.45%
57 470	DIAMOND TRUST OF KENYA LTD	5 575 640		0.29%
113 034	KENYA AIRWAYS LTD	5 728 240		0.30%
516 347	KENYA COMMERCIAL BANK	10 410 824		0.54%
560 980	KENYA ELECTR GEN CO	10 398 578		0.54%
ナイジェリア		17 999 181		0.94%
596 492	ASHAKA CEMENT	6 871 473		0.36%
52 323	NESTLE FOODS NIGERIA PLC	11 127 708		0.58%

JB アフリカン・エクイティ・ファンド

<純資産計算書>

2010年6月30日現在	日本円
資産	
投資有価証券時価(取得原価：1,811,948,725)	1,726,567,077
銀行預金	97,592,558
未収利息および未収配当金	3,614,417
未収発行代金	102,291,166
資産合計	1,930,065,218
負債	
当座借越	548,252
ブローカーへの未払金	2,624,928
未払管理報酬	894,834
未払年次税	48,215
その他負債	8,654,586
負債合計	12,770,815
純資産	1,917,294,403

<損益計算書>

自2009年7月1日至2010年6月30日	日本円
収益	
投資有価証券に係る収益	19,000,722
預金利息	224,731
有価証券貸付による収入	8,220
収益合計	19,233,673
費用	
管理報酬	5,451,550
保管報酬および手数料	5,400,669
年次税およびその他税金	107,789
借入利息	382,031
積立金	3,623,567
その他費用*	7,908,856
費用合計	22,874,462
純損益	△ 3,640,789
実現純損益：	
- 証券	145,133,675
- 外貨	△ 12,172,133
- 外国為替先渡契約	15,016
実現純損益	129,335,769
未実現評価損益の純変動：	
- 証券	△ 205,298,691
損益合計	△ 75,962,922

<純資産変動計算書>

2010年6月30日	日本円
期首純資産	612,727,205
損益合計	△ 75,962,922
発行/償還純額	1,380,530,120
期末純資産	1,917,294,403

マネー・アセット・マザーファンド

運用報告書

第3期（決算日 2011年10月11日）
（2010年10月13日～2011年10月11日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2008年9月30日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行いません。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行いません。 外貨建資産への投資は行いません。

ファンド概要

わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行いません。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

◆設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		期	中			
(設定日)	円		%		%	百万円
2008年9月30日	10,000	-		-		5
1期(2009年10月13日)	10,016	0.2		-		3
2期(2010年10月12日)	10,025	0.1		55.8		286
3期(2011年10月11日)	10,034	0.1		66.4		361

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

◆当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比	券 率
		騰	落		
(期首)	円		%		%
2010年10月12日	10,025	-		55.8	
10月末	10,025	0.0		53.1	
11月末	10,026	0.0		56.8	
12月末	10,026	0.0		60.3	
2011年 1月末	10,027	0.0		60.2	
2月末	10,028	0.0		61.4	
3月末	10,029	0.0		55.9	
4月末	10,030	0.0		55.7	
5月末	10,030	0.0		60.1	
6月末	10,031	0.1		61.5	
7月末	10,032	0.1		62.3	
8月末	10,033	0.1		74.9	
9月末	10,033	0.1		77.3	
(期末)					
2011年10月11日	10,034	0.1		66.4	

(注) 騰落率は期首比です。

◆運用実績

(2010年10月13日～2011年10月11日)

基準価額の推移

期首10,025円の基準価額は、期中に9円値上がりし、期末に10,034円となりました。

基準価額の変動要因

期中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

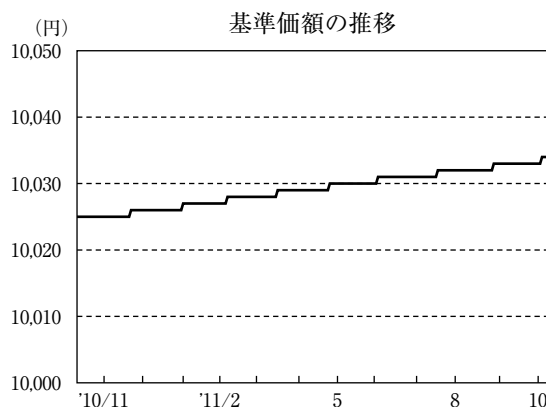
- <値上がり要因>
 ・利息収入など。

(投資環境)

日銀は、金融緩和を一段と強めるため、当初総額35兆円の基金を設立し、長期国債、国庫短期証券などの買入れ、資金供給オペレーションを開始しました。同時に、無担保コール翌日物金利の誘導目標を0.1%前後としました。その後、日銀は、東日本大震災後に基金を5兆円増額し、2011年8月の金融政策決定会合においてさらに10兆円の増額を決定し、一段と金融緩和を強化しました。

期首0.09%近辺で始まった無担保コール翌日物金利は、東日本大震災直後は上昇する場面もありましたが、日銀による資金供給枠の拡大により、その後は概ね0.09%を下回る水準で推移しました。

期首0.1%程度で始まった国庫短期証券(TB)3ヵ月物金利は、期中、0.1%前後を安定的に保ちました。



期首	期中高値	期中安値	期末
2010/10/12	2011/10/05	2010/10/13	2011/10/11
10,025円	10,034円	10,025円	10,034円

ポートフォリオ

わが国の短期国債の購入や、短期国債を利用した現先取引などによる運用を行なうことで、安定した収益の確保をめざしました。

◆今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、その現先取引なども活用する方針ですが、信託財産の動向によっては、上記のような運用ができない場合もあります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

◆1万口(元本10,000円)当たりの費用の明細

(2010年10月13日～2011年10月11日)

該当事項はございません。

◆売買及び取引の状況

(2010年10月13日～2011年10月11日)

公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 43,807,547	千円 43,317,868 (410,000)

(注)金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注)()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注)債券現先を含めています。

◆利害関係人との取引状況等

(2010年10月13日～2011年10月11日)

期中における利害関係人との取引はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

◆組入資産の明細

(2011年10月11日現在)

国内(邦貨建)公社債

区分	当 期				末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	240,000 (240,000)	239,957 (239,957)	66.4 (66.4)	- (-)	- (-)	- (-)	66.4 (66.4)
合計	240,000 (240,000)	239,957 (239,957)	66.4 (66.4)	- (-)	- (-)	- (-)	66.4 (66.4)

(注) ()内は非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

国内(邦貨建)公社債銘柄別

銘柄	柄	利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券		%	千円	千円	
第191回国庫短期証券※		-	150,000	149,987	-
第226回国庫短期証券		-	60,000	59,984	2012/1/12
第227回国庫短期証券		-	30,000	29,985	2012/4/10
合計			240,000	239,957	

(注) ※印は現先で保有している債券です。

◆投資信託財産の構成

(2011年10月11日現在)

項目	当 期		末
	評価額	比	率
公社債	千円 239,957		% 62.0
コール・ローン等、その他	146,973		38.0
投資信託財産総額	386,930		100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

◆資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2011年10月11日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	386,930,038
コール・ローン等	146,972,569
公社債(評価額)	239,957,190
未取利息	279
(B) 負債	25,597,576
未払解約金	25,597,576
(C) 純資産総額(A - B)	361,332,462
元本	360,120,668
次期繰越損益金	1,211,794
(D) 受益権総口数	360,120,668口
1万口当たり基準価額	10,034円

(注) 当ファンドの期首元本額は285,796,251円、期中追加設定元本額は368,145,838円、期中一部解約元本額は293,821,421円です。

(注) 2011年10月11日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・日興アフリカ株式ファンド	4,228,998円
・日興アッシュモア新興国財産3分法ファンド毎月分配型(ブラジルレアルコース)	284,496,134円
・日興アッシュモア新興国財産3分法ファンド毎月分配型(インドルピーコース)	59,451,593円
・日興アッシュモア新興国財産3分法ファンド毎月分配型(中国元コース)	1,589,864円
・日興アッシュモア新興国財産3分法ファンド毎月分配型(ネクストBRICs通貨コース)	675,830円
・日興マネー・アセット・ファンド	10,000円
・日興GAMエマージングストラテジー・ファンド(毎月分配型)	8,898,045円
・日興GAMエマージングストラテジー・ファンド(資産成長型)	770,204円

(注) 1口当たり純資産額は1.0034円です。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

◆損益の状況 (2010年10月13日～2011年10月11日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	441,208
受取利息	441,208
(B) 有価証券売買損益	340
売買益	340
(C) 当期損益金(A + B)	441,548
(D) 前期繰越損益金	701,609
(E) 追加信託差損益金	994,609
(F) 解約差損益金	△ 925,972
(G) 計(C + D + E + F)	1,211,794
次期繰越損益金(G)	1,211,794

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

◆お知らせ


約款変更について

2010年10月13日から2011年10月11日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当運用報告書は、当ファンドの投資家の皆様へ運用の状況をお知らせするために作成したものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。

日興アセットマネジメントの照会先

ホームページアドレス <http://www.nikkoam.com/>

 **0120-25-1404**

午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

